

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第15号



これからの地域医療

北海道の地域医療は、札幌や旭川など医科系大学のある地域に医師が多く、地方には少ないという、医療資源の偏在が課題となっています。多くの住民が身近に医療サービスを受けずに、遠隔地への通院、入院という負担を強いられる構造的な問題を抱えています。地方において安定的な経済社会生活を営んでいく上で、安心できる医療体制の整備は不可欠なサービスといえます。特に、面積が広く、人口密度が低い北海道では地域政策の重要な課題でもあります。北海道における地域医療の現状や、地域医療の現場・行政の取り組み、道外の先進事例を取材し、これからの北海道の地域医療を考えていきます。

Contents 目次

インタビュー

地域医療と医育大学	01
札幌医科大学医学部 地域医療総合医学講座 教授 山本和利	

レポート

北海道の地域医療の現状と課題克服に向けて	07
----------------------------	----

地域事例 ①

住民の立場に立った保健・福祉・医療の連携	11
～奈井江町の健康と福祉のまちづくり～	

地域事例 ②

まちを変えた予防医療	18
～瀬棚町の地域医療～	

地域事例 ③

地域包括ケアの実践で健康と福祉の里づくり	23
～岩手県藤沢町の取り組み～	

地域事例 ④

ドクターヘリで、救命救急医療の向上を	29
--------------------------	----

行政情報

これからの北海道の社会資本を考える	33
～第7回風土工学シンポジウム～	

開発 DIARY	39
----------------	----

information 告知板

ツール・ド・北海道2005	40
スカイスーツフェア イン 紋別	41
オホーツクシンポジウム	42
広報誌等の販売のご案内	43